

令和2年8月25日

日本語教育機関各位

一般社団法人 全国日本語学校連合会
理事長 荒木 幹光

「日本語教育機関の留学に係る申請取次ぎ研修会」のご案内

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、表題の件、本年も日本語教育機関の教職員様を対象に、我が国の出入国管理行政についての知識及び申請等取次制度の概要を修得し、入国・在留手続に関する実務能力を高めるための研修会を開催いたします。本研修受講者には後日「受講証明書」が交付され、申請等取次者として入管に承認を受ける際の書類のひとつとして活用いただけます。

例年よりも規模を縮小しての開催となりますが、感染症予防対策をしながら実施して参りたいと思います。どうぞよろしくご願ひいたします。

敬具

記

- 日時 : 令和2年10月19日(月) 11:00~15:30 (受付 10:00~10:45)
- 会場 : 御茶ノ水 連合会館 2階 大会議室
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 TEL:03-3253-1771
- 研修内容 : 10:00~10:45 受付
11:00~12:00 日本の出入国管理行政について(60分)
12:00~13:00 昼休み
13:00~14:00 留学生の在留資格認定審査の仕組みについて(60分)
14:00~14:15 休憩
14:15~15:15 留学生の在留期間更新審査の仕組みについて(60分)
15:30 終了
- 受講料 : JaLSA 会員校 1名 3,000円 ・ 会員以外の学校 1名 6,000円 (資料代含む)
申込後にご案内する指定口座への振り込みをお願いいたします。
一旦納入された受講料はご返金できません。ご了承ください。
- 申込方法 : ①別紙申込用紙に必要事項をご記入の上、メール添付または FAX でお送りください。
今回は1校につき2名までとさせていただきます。申込書は1人1枚ご記入ください。
②お申込書確認後、JaLSA より振込先等ご連絡いたします。
(申込み後土日祝日を除いて3日経っても連絡がない場合は、JaLSA 事務局までご連絡ください)
- 申込締切 : 令和2年10月2日(金)
- 定員 : 100名(定員になり次第締め切らせていただきます)
- 注意事項 :

- ・本研修会は、日本語教育機関に所属する教職員の皆様にむけて開催するものです。
- ・研修会当日は受講票と、下記の証明書のうちいずれか1つをお持ちください。受付時に本人確認を行います。
 - ①健康保険証(所属日本語教育機関名が記載されたもの、会社名は不可)
 - ②社員証(所属日本語教育機関名が記載されたもの、会社名は不可)
 - ③在職証明書(書式フォーマットは問いませんが、必ず所属日本語教育機関名を明記してください)
- ・当日は受講票の交付を受けていない方は受講いただけません。

- ・当日はマスクの着用など感染予防対策にご協力お願いいたします。
- ・大阪での開催は10/22(木)です。大阪会場での受講をご希望の場合はお問合せください。

以上

【注】ご記入いただいた内容で受講票を発行いたします。

入管に提出する内容となりますので、所属教育機関名、氏名を正確にご記入ください。

日本語教育機関の留学に係る申請取次ぎ研修会申込書

(令和2年10月19日 会場：東京)

申込日：令和2年 月 日

所属教育機関名： _____

〒

所在地： _____

*上記学校名、ご住所宛てに受講票をお送りいたします

TEL： _____ FAX： _____

e-mail： _____

*申込書受領後にメールをお送りいたします。必ずご記入ください。

ふりがな

氏名： _____

*外国籍の方は、パスポートに記載されている表記でお願いします。

(中国漢字、スペースの有無なども正確にご記入ください。)

当日ご持参いただく身分証明書も同一表記のものをご用意ください。

生年月日(西暦) 年 月 日

●申込書到着後、事務局より振込先等のご案内をメールにてお知らせいたします。

別途請求書が必要な場合はを入れてください。

請求書郵送希望 (宛名： _____)

●入金確認後、受講票と領収証を郵送いたします。

●東京入管に質問事項がございましたらご記入ください。

*10/2まで受付、JaLSA事務局にて集約して事前に東京入管担当者に送ります。

<申込書送信先>

JaLSA事務局 FAX：03-3292-0212 e-mail：office@jalsa.jp TEL：03-3292-3232